

8月

1(金)	第92回(2025) NHK全国学校音楽コンクール福岡県コンクール	／ NHKエンタープライズ九州	TEL:092-734-5231	●	
3(日)	ゴリパラキャバレー「麦の会」「芋の会」	／ テレビ西日本イベント事業部	TEL:092-852-5507	●	
3(日)	箏曲宮城会九州支部 第50回 箏こども音楽会	／ 箏曲宮城会九州支部	TEL:090-7450-3056	●	
4(月)	広島・長崎被爆80年福岡平和ミュージカル2025 PEACE ON YOUR WINGS	広島・長崎被爆80年福岡平和ミュージカル2025実行委員会	TEL:080-7600-2767	●	
4(月)	福岡歴史観光市民大学 5回目:近代都市福岡と筑豊炭鉱家 -安川敬一郎と麻生太吉-	NPO法人福岡城・鴻臚館市民の会	TEL:092-716-8238	●	
6(水)	アーティスト・スペシャルガラ Balletの継承そして新時代へ	一般社団法人京都バレエ団 北白川スタジオ	TEL:075-701-6026	●	
8(金)	アンジェラ・アキ Tour 2025 -Eleven-	／ キョードー西日本	TEL:0570-09-2424	●	
8(金)	ゴージュ・トリオ コンサート	／ NPO音楽博物館	TEL:090-9075-6878(金子)	●	
9(土)	遊助 LIVE TOUR 2025	／ キョードー西日本	TEL:0570-09-2424	●	
10(日)	超ときめき♡宣伝部のきみのハートにロックオンTOUR 2025	~10th Anniversary~ ※販売終了	／ キョードー西日本	TEL:0570-09-2424	●
10(日)	ONE DANCE SPARK 2025 ダンスパフォーマンス	／ スタジオランジュ	TEL:092-738-8041	●	
11(月・祝)	kanekoayano Hall Tour 2025 “石の糸” ※販売終了	／ キョードー西日本	TEL:0570-09-2424	●	
11(月・祝)	チェロアンサンブルCon Fuoco 第4回定期演奏会	／ チェロアンサンブルCon Fuoco	TEL:090-5475-6020(木原)	●	
13(水)	戦後80年祈念 音楽劇「平和の鐘-ともに未来へ-」	／ 音楽劇「平和の鐘」実行委員	heiwano Kane19450809@gmail.com	●	
16(土)	劇場版 ぼっちの冒険 2025	／ グレープジュース合同会社	https://bottinobouken.stores.jp/	●	
18(月)	福岡歴史観光市民大学 6回目:昭和の“大宰府再現” -九州地方行政協議会と九州地方総監府-	NPO法人福岡城・鴻臚館市民の会	TEL:092-716-8238	●	
22(金)	西日本オペラ協会 令和7年度公演「オペラの魅力Vol.5」	一般社団法人西日本オペラ協会 コンセル・ピエール事務局	TEL:070-5272-2409	●	
23(土)	第13回 全日本小中学生ダンスコンクール 九州大会	全日本小中学生 ダンスコンクール事務局	https://asahi.com/event/dance	●	
24(日)	フモレスケ管弦楽団 演奏会	／ フモレスケ管弦楽団	TEL:090-9077-7812	●	
24(日)	夏休みリラックスコンサート ～お祭り博士のお祭りオーケストラ～	／ 九響チケットサービス	TEL:092-823-0101	●	
29(金)	TAEYANG 2025 FAN MEETING [01] IN JAPAN	※販売終了	／ キョードー西日本	TEL:0570-09-2424	●
30(土)	財津和夫コンサート2025 with 姫野達也	～忘れられない歌を～ ※販売終了	／ キョードー西日本	TEL:0570-09-2424	●
31(日)	Dance Festival 2025 in Fukuoka	／ LINKFOR	TEL:050-3395-7188	●	

9月

1(月)	福岡歴史観光市民大学 7回目:法然と極楽浄土	／ NPO法人福岡城・鴻臚館市民の会	TEL:092-716-8238	
6(土)▶7(日)	ミュージカル「ある男」	／ インプレサリオ	TEL:092-600-9238	
6(土)	コルダ・ヴォータ Corda vuota 16th concert	／ 吉富 淳子	TEL:070-5277-3669	
6(土)	“音で旅するフランス”コンサート	／ OTOTABI ototabi.music@gmail.com		
8(月)	福岡歴史観光市民大学 8回目:華麗な花を咲かせる探謀遠慮〜鎌足と不比等〜	／ NPO法人福岡城・鴻臚館市民の会	TEL:092-716-8238	
15(月・祝)	朗読コンサート おとなの絵本	／ 名詩・名文を声に出して読む会	TEL:090-9473-0426(古森)	
17(水)	青葉市子 Luminescent Creatures World Tour	／ BEA	TEL:092-712-4221	
18(木)	The 50th Anniversary 俺たちの旅 スペシャルコンサート	／ BASE CAMP	TEL:092-406-7737	
21(日)	純烈 コンサート2025	／ 鈴木企画	TEL:092-406-5960	
21(日)	ユーフォニアム・チューバ・ピアノトリオで奏でる ～音で楽しむオペラコンサートvol.1	／ 一般社団法人LFコンサート	TEL:090-8063-9309(小林)	
22(月)	福岡歴史観光市民大学 9回目:中村人形-伝統と革新、継承	／ NPO法人福岡城・鴻臚館市民の会	TEL:092-716-8238	
23(火・祝)	福岡ゴールドブラスコンサート'25	／ そして株式会社	TEL:090-2088-1483(臣)	
27(土)▶28(日)	Vaundy one man live VAWS hall tour “little punk” ※販売終了	／ キョードー西日本	TEL:0570-09-2424	
27(土)	ウクレレオーケストラ	／ ギターアラウンド音楽教室 lalauku333@gmail.com(杉尾)		
28(日)	劇団Buche館 第3回公演「天気輪の森の物語」…『銀河鉄道の夜』へ…	／ 劇団Buche館	TEL:090-5694-2544	
29(月)	福岡歴史観光市民大学 10回目:日本の木造建築の世界～伝統から万博リングまで～	／ NPO法人福岡城・鴻臚館市民の会	TEL:092-716-8238	
30(火)	The Show!「マレーネ・ディートリヒ」 ～マレーネの人生を歌い踊り語る!～	／ サンライズインフォメーション	TEL:0570-00-3337	

福岡市民ホール情報誌

FCH通信

2025

8・9月号

vol.2



エントランスホールに入ると迎えてくれるのは吹き抜けの開放的な空間

そこに広がるのは水の流れや“ゆらぎ”をイメージした装飾。

壁にはぬくもりを感じる天然の木を使用しています。

人々が行き交い、ロビーコンサートや展示スペースとしてもお楽しみいただけます。

福岡市民ホール

〒810-0001
福岡市中央区天神5丁目2-2

2025年7月25日発行

●TEL.092-734-5570 ●FAX.092-734-5571

●メール: info@fukuoka-civic-hall.jp

●営業時間/9:00～22:00

※年末年始12月29日～翌年1月3日は休業となります。

指定管理者/株式会社福岡カルチャーベース





イタリア・サチーレ生まれのハリネズミ。福岡市民ホールのピアノ庫に住んでいる。ファツィオリの中に居た僕を見つけてくれたのは、マルティン・ガルシア・ガルシア。だから僕たちは大親友。いつもマルティンの演奏を一番近くで聴くことができて幸せさ。

5 MON
26

マルティン・ガルシア・ガルシア ピアノリサイタル



2021年のショパンコンクールで第3位とコンチェルト賞を受賞した若き奇才、マルティンがやってきた!彼は僕の大親友なんだ。シュ

ベルト、ラフマニノフ、ショパンの曲をまるで1曲のように弾き綴り、時に歌いながら演奏する姿が印象的だったね。最後はスタンディングオベーション、アンコールも4回、「神回!」って話題になって、マルティン×ファツィオリの鮮烈な福岡市民ホールデビューとなったよ。翌日も僕が住んでいる福岡市民ホールに遊びに来てくれて、ずーっとファツィオリを弾いてくれたんだ。また来年も来てくれるといいな。Mi manchi, Martín. (マルティン、君が恋しいよ)

6 SAT
7

九州管楽合奏団 ウェルカムコンサート

ミュージカル・ミーツ・ウインドオーケストラの開演前に、九州管楽合奏団メンバーによる木管五重奏のコンサートが開催されたよ。ミュージカルナンバーはワクワクするよね。

エントランスホールは
いっぱいの人で大賑わいだったよ。



6 SAT
14

劇団風の子九州「ぴーかぶー」

0歳~2歳の子どもたちがいっぱい来てくれたよ。3名の役者さんがきれいなハーモニーで歌ったり、布や道具を使った動きを見せてくれたり、弦楽器の生演奏もあったよ。みんなニコニコ幸せな時間だったなあ。生の舞台ってやっぱりいいものだね。

ガルちゃん
豆知識

「ピアノ選定
について」

福岡市民ホールには、3台の新しいフルコンサートピアノがあるよ。5月にマルティンが演奏したピアノは、イタリア・ファツィオリ社のF308という世界最大級の大きさを誇るモデルなんだ。ピアノって、同じモデルでも個々に特徴があって、音の響きや音色が違うって知ってた?だからピアノを購入する際に「選定」といって、複数台の同じモデルを弾き比べて、持ち主(ホールや個人)に最もふさわしいピアノを選んだ。福岡市民ホールの「ファツィオリF308」は、マルティンが時間をかけて選んだ1台で、日本では3例目、九州では初めての導入になるんだ。

Next Event Picks

9/19 FRI

インクルーシブ映画上映 「コーダ あいのうた」

障がいのある方にも芸術作品を楽しんでいただける鑑賞サポートつきの映画を上映します。バリアフリー日本語音声ガイド、日本語吹替、日本語字幕つき。
家族の中でたった一人「健聴者」である少女は、「歌うこと」を夢見た。聴こえない耳に届く、最高にイカした歌声が、今日、世界の色を塗り替える。

各回先着 100名 (全3回上映)

- 日時 / 2025年9月19日(金)
11:00 / 15:00 / 19:00 上映(開場は各30分前)
- 会場 / 福岡市民ホール 小ホール
- 料金 / 障がい者手帳をお持ちの方・未就学児:無料
一般:800円、高大生:500円、小中生:300円



●2021年/アメリカ・フランス・カナダ/112分/PG12※
※12歳未満の方は保護者同伴のうえ、ご覧ください。

チケットは、8/15(金)10:00より
ライブポケットにて受付

詳しくはホームページをご覧ください

10/11 SAT

親子参加型キッズシアター 「庭月野誠也の 親子で楽しめる電子紙芝居」

福岡市在住の紙芝居作家・庭月野誠也による子ども向け紙芝居の上演。プロジェクターを使い、昔話を語り、時に画面をめくりながら歌を歌う癒しのエンターテインメント。

定員100名 / 応募者多数の場合は抽選

- 日時 / 2025年10月11日(土)
10:30開場 / 11:00開演 / 11:40終演
- 会場 / 福岡市民ホール 小ホール
- 入場料 / 無料
- 対象 / 小学生以下の子どもと保護者



9/1(月)~21(日)ライブポケット、
往復はがきにて申し込み受付

1申込につき5名まで。
抽選結果は9/30(火)までにお知らせします。

詳しくはホームページをご覧ください

エントランスホールが 小さなコンサート会場に!

エントランスホールやホワイエにて定期的に無料のコンサートを開催しています。



8/9 SAT

14:00
~14:40

「イグナツ・リシェツキ ピアノ・ミニコンサート」

ポーランド出身のピアニスト、イグナツ・リシェツキが登場。ショパンのバラードやノクターンのほか、現代作曲家のピアノ曲を披露します。イグナツ独自の世界観が創る華麗な演奏にご期待ください。

公園イベント

須崎公園イベント広場を会場に、キッチンカーの出店やマルシェなどを開催します。(※時間は予定)



- 8/23(土) 11:00~17:00
ひんやり スイーツフェア
- 9/23(火・祝) 10:00~18:00
ゴールドブラス・マルシェ



イベント時はもちろん、普段の公園利用の方々にもご利用いただけるカウンターカフェ。コーヒー、カフェラテ、アルコール類など美味しいメニューのほか、地元のクラフトビールやスイーツショップとのコラボ商品も提供しております。

- 営業時間 / 10:00~19:00頃(予定) ※イベント等により変動
- 休業日 / 年末年始を除き基本無休 ※不定休



11/3 MON 祝

コココのダンス next

~ コの日・コの時・コどもとともに ~

病気や障がいのある子どもを対象に
ワークショップ参加者を募集します。

コココのダンスは、病気や障がいとともに成長している子どもたちが、ダンスと出会い、それぞれの表現方法で個性豊かな世界を作り出すダンスイベントとして2016年に福岡市民会館でスタートしました。すべてのひとに宿る「踊る可能性」、わき上がる「生きる力」「元気」を引き出しながら、自由な表現を融合させ、この日、この時、病気や障がいのある子どもたちと共に創る、ここだけの舞台です。さまざまな背景をもつ子どもたちが、ともに生きること、踊ることを感じて、つながることを目指します。



ワークショップ参加者募集 参加費無料

- 日時 / 11月3日(月・祝)
13:00 受付開始
14:00 ワークショップ開始(15:10終了予定)
- 会場 / 福岡市民ホール 小ホール
- 対象 / 病気や障がいのある子どもとその家族または介助者
- 定員 / 6組(先着順)
- 募集期間 / 9/1(月)~10/12(日)

申込方法などの詳細は、
8月中旬に福岡市民ホールのホームページで
お知らせします。

コココのダンスファシリテーター
マニシアさんよりメッセージ



マニシアさん
(ワレワレワークス 主宰)

2010年に福岡子どもホスピスプロジェクトと出会い、同年に自分の長男が統合失調症と診断されました。そんな状況に導かれるように出会いが出会いをつなぎ、コココのダンスが始まり福岡市民会館で約10年間続けてきました。ダンスセラピーとは?と頭で考えるより、コココのダンスを通して「身体が思うように動かなくても表現できる」と子どもたちから勇気を与えられ、私自身も成長してきました。コココのダンスnextでは、新しい福岡市民ホールを舞台に障がいのあるダンサーを含めたワレワレワークスのメンバーたちがマニシアと共にカラダを通して自由な表現の世界へと導きます。身体で表現することで自分でも忘れていた感覚を思い出したり、新しい自己を発見する喜びを親子で一緒に味わって欲しいです。